

平成 24 年 4 月 17 日 00062 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】 ■ 武道館平面計画武道館建設事業計画[概要版]

武道館進捗状況をシリーズでお届けしています！

立地条件: JR 北見駅から北に 2 km 程の緑豊かな東陵公園のほぼ中央に位置する自由広場内で、公道に隣接しない静かで落ち着いた雰囲気のある敷地です。東陵公園は都市空間における憩いや癒しの機能を有する都市公園として、また、スポーツを楽しむ、交流できる環境づくりを進める総合運動公園として、市民の皆様幅広く利用されています。



【北海道弓道連盟北部地区主催弓道講習会開催】

4 月 8 日(日)北海道弓道連盟北部地区主催の弓道講習会が、旭川地区と北見地区の 2 会場で同時開催されました。ここ北見地区では残雪の影響により、この時期に開催できる講習会場は限られています。北見市留辺蘂町弓道館の屋内道場を会場に、三段から教士七段までの受講生 46 人が 4 人の講師に実技や理論など、体配や射技の基本等について手ほどきを受けました。毎年この講習会が年度始めの行事であり、本格的な各種行事の開始時期となるため、この講習会を心待ちにしている受講生が大勢います。受講生達は、先生方の一言一句を聞き洩らさぬよう、終日真剣に取り組んでいました。(今野)



【平成 24 年度北海道柔道連盟主催：柔道指導者講習会開催】

4 月 15 日(日)社北海道柔道連盟柔道指導者講習会「安全指導・実技指導」が江別市民体育館で行われました。講習会は、午前中講義(安全指導)、午後実技指導が行われ、受講者には、都道府県「柔道指導者講習会」修了書がわたされました。この地区の参加者は、北見柔連 47 名、網走柔連 32 名、紋別柔連 19 名、また、全道では 652 名の柔道指導者が参加し、柔道事故を防止する為の安全指導に高い関心があることを示しました。講師に当たった公益財団法人全日本柔道連盟の向井幹博七段は「先ず指導者が襟を但し、これまでの指導方法を省みることから始め、子供たちの基礎体力作りや、段階的に指導することが大切」と補強運動(具体的トレーニング方法等)や受身指導の実践を披露しました。(佐藤)



【教育情報】武道必修化に向け教諭自ら柔道少年団に出稽古！

高栄中学校の体育教諭で剣道四段の山田将教諭(25 歳)が、中学校の体育授業「武道」必修に向け、北見市内(市立体育センター第 2)で練習している北見練心会少年部(柔道)と一緒に稽古に励んでいます。練習時間は夜 7 時から 9 時頃まで、小・中学生や北見市柔道協会員と柔道の安全指導の基本や乱取り稽古を真剣に行っています。「黒帯を取って、中学校の子供たちに安全な指導をしたい」と苦しい稽古にもたえ、汗を流していました。北見市柔道協会理事長の西尾静男六段は「年に数回の柔道講習会もいいが、山田先生のように日頃より稽古に励んでいる姿勢が望ましい。こうした形での協力なら、いくらでも受け入れたい。」と中学校の武道必修化に臨む山田将教諭の真摯な姿勢を評価していました。(佐藤)

